

令和3年度平成こども塾事業中間報告

令和3年9月30日現在

1 平成こども塾運営委員会

	開催日	内 容
(1)	7月9日(金)	ア 令和2年度事業実績について イ 令和3年度事業計画について
(2)	10月16日(土)	ア 令和3年度事業中間報告について イ プログラム見学
(3)	令和4年 未定	ア 令和3年度事業中間報告について イ 令和4年度事業計画について

2 プログラム事業実施状況

プログラム名	講座名	開催日 (回数)	参加者数(人)			内容
			子ども	大人	合計	
学校連携事業	コロナ禍のため中止	0回	0	0	0	-
		(0)	(0)	(0)	(0)	
教職員研修等	コロナ禍のため中止	0回	0	0	0	-
		(0)	(0)	(0)	(0)	
専門プログラム	暮らしの 道具作り と料理教室	7/18 (日) はじめ 1回	15 (30)	12 (24)	27 (54)	米袋とわらのクッション作りとお米料理紹介
		(2)				
	里山冒険 クラブ	0回 (3)	0 (41)	0 (38)	0 (79)	12月から全4回実施予定
	ネイチャー ゲーム	5/15 (土) はじめ 2回 (3)	26 (44)	23 (41)	49 (85)	里山の自然発見と生きものの不思議を知る。

食と農	こどもファーム他	4/3 (土) はじめ 14回 (16)	236 (392)	141 (280)	377 (672)	野菜の苗植え・手入れ・収穫と草取り、畝作り他
自然観察・体験	ホタルの観察会他	4/10 (土) はじめ 4回 (7)	37 (73)	35 (58)	72 (131)	ホタルを観察してその生態を知る他
創作班	竹の食器(モーニングセット)作り他	4/4 (日) はじめ 13回 (8)	195 (93)	157 (71)	352 (164)	竹で食器のセットを作る他
サポーター自主プログラム	-	0回 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-
こども塾プログラム	介助犬を知ろう他	7/30 (金) はじめ 3回 (3)	28 (34)	15 (25)	43 (59)	(社福)日本介助犬協会と協働してプログラムを実施他
計		37 (42)	537 (707)	383 (537)	920 (1,244)	
増減		-5	-170	-154	-324	

※ 表中の各欄の上段は令和3年度、下段()は令和2年度同時期の数値

※ 「増減」欄は、令和3年度から令和2年度を差し引いた数字

※ サポート隊のみの活動(こどもファーム準備活動など)は含まず

3 広報関係

(1) こども塾だより

こども塾だより(プログラムの案内、活動の様子)を毎月各4,050部発行

ア 市内小学校、サポート隊員及び市内公共施設への配布並びに運営委員、マスコミ等への郵送

イ 市ホームページへの掲載

(2) 子育て支援アプリ

中部電力が開発したアプリに、長久手市が実証実験で協力(令和2年度2月開始)。スマートフォンでイベント情報を見ることができるアプリ。こども塾だより発行毎に更新

4 平成こども塾利用状況

月	開館日数 (日)	入館者数(人) (※プログラム参加者 と実施者及びその準 備者を含む全ての人 数)	(再掲) プログラムの数及び参 加者数	
			プログラ ム数(件)	参加者数(人)
4	26 (26)	350 (98)	8 (0)	241 (0)
5	26 (27)	272 (94)	5 (0)	138 (0)
6	26 (25)	182 (473)	2 (10)	61 (337)
7	27 (26)	491 (441)	12 (10)	300 (284)
8	26 (27)	325 (324)	10 (7)	180 (225)
9	26 (25)	88 (587)	0 (15)	0 (398)
計	157 (156)	1,708 (2,017)	37 (42)	920 (1,244)
増減	+1	-309	-5	-324

※ 表中の各欄の上段は令和3年度、下段()は令和2年度同時期の数値

※ 「増減」欄は、令和3年度から令和2年度を差し引いた数字

※ サポート隊のみの活動(こどもファーム準備活動など)は含まず。

5 かまど利用状況

月	件数 (件)	利用人数(人)		
		子ども	大人	計
4	1 (0)	3 (0)	1 (0)	4 (0)
5	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
6	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
7	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
8	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
9	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	1 (0)	3 (0)	1 (0)	4 (0)
増減	1	3	1	4

※ 表中の各欄の上段は令和3年度、下段()は令和2年度同時期の数値

※ 「増減」欄は、令和3年度から令和2年度を差し引いた数字

※ サポート隊のみの活動(こどもファーム準備活動など)は含まず

6 サポート隊員育成事業

長久手市平成こども塾は、ボランティア組織である「平成こども塾サポート隊」が、新規のボランティア登録が少なく年々高齢化が進んでいる。そのため、より多くの人に平成こども塾を知ってもらい、新規のボランティア登録を促してボランティア組織の若返りを図っている。具体的には、6月13日(日)大人の工作教室を計画したが、コロナ禍の影響で中止した。そして、10月31日(日)には、「南木曾木工教室」(木曾ヒノキを使った「小物入れ」を作成)を実施する予定。加えて「こどもファーム」の参加保護者に対して地道にボランティア登録への声かけを続けた結果、令和3年9月26日(日)時点で2人が新規登録をしている。

7 周辺整備等

- (1) 里山の整備事業は、平成こども塾サポート隊が年間2回の里山整備事業を予定しているが、現在8月21日(土)に1回実施している。伐採した竹材は、学校連携事業で「焼き芋」を作るための燃料として利用する。

また、地域で活動している団体の「ながくて里山クラブ」が定期的に平成こども塾に隣接した里山の整備を行っている。

- (2) 10月10日(日)には、「こども塾まつり」を開催予定。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年同様に完全予約制とした上で、参加者数も午前午後で各15人に減らし、食事プログラムはなしで実施予定。

- (3) 長久手版プレーパーク実現に向けて、令和3年11月20日(土)には、プレーパークについての第3回講演会を開催する。今回は、刈谷市にある「よさみプレーパーク」を立ち上げた代表者(三女の母)を中心とした講演を考えている。これにより、プレーパークについての更なる周知と機運の醸成を図る。なお、講演会に先立ち東海地区の先進地見学を例年行っているが、今年はコロナ禍の影響を勘案し中止した。

